

広報

ふじ

新年号

49.1.1 発行

発行・富士市役所

富士市永田61-1

編集・企画調整部広報課

【毎月5日と25日発行】



田子浦小では毎朝マラソンで体力づくり



丸火自然公園に 少年自然の家を建設

自然の中でのびのび と宿泊研修

丸火自然公園の整備も着々と進み、すでに遊歩道、広場、キャンプサイトなどの施設が完成し、日曜日には家族づれでにぎわっています。この丸火自然公園の一角に、子どもたちの宿泊施設「少年自然の家」を建設することになりました。

少年自然の家は、子どもたちを美しい緑や澄んだ空気の中へつれだして自然探究やのびのびとした野外活動、集団による宿泊生活などを実際に体験することによって

- ・自然を愛し
- ・豊かな情操をつちかい
- ・たくましい創造力を高め
- ・自律、協同、友愛などの精神を養い、心身ともに強くたくましい少年を育成するための施設です。

■施設の規模は

建物は宿泊棟と食堂棟を9月までにつくりますが、将来体育館の建設も行なう

予定です。宿泊棟は鉄筋コンクリート3階建て、食堂棟は平家建てで、総面積は2079平方メートル、総事業費は約2億5000万円です。宿泊人員は200人で、20人収容の部屋が10室、引卒者用の部屋が2室あります。

■自主事業は

少年自然の家の事業は、集団生活を体験させる集団宿訓練・自然観察、自然探究、自然愛護など自然に親しませる活動・ハイキングオリエンテーリングなどの自然を活用した野外活動・少年団体の指導者研修などを行ないます。

■利用できるのは

この施設を利用できるのは小中学生で、学校が特別活動の一環として利用する場合、少年団体が活動を行

なうために利用する場合、希望する少年がグループをつくり、リーダーの指導のもとに利用する場合です。なお、児童、生徒だけのグループでは利用することはできません。

利用手続きや使用料などのこまかなことはこれから決めますが、1人でも多くの子どもたちが自然の中で集団生活を体験できるような計画をつくりま



【少年自然の家を建設する丸火自然公園】

市議会定例会が12月3日から5日まで開かれ、昭和47年度富士市一般会計歳入歳出決算認定について、吉原第2中学校体育館改築主体工事請負契約の締結に関し議決を求めることについてなど当局提案の37議案、議員提出1議案は、いずれも原案どおり可決されました。

12月定例市議会

一般会計、特別会計決算などを認定

一般会計

歳入
12,223,549,000円

歳出
11,092,120,000円

昭和47年度の一般会計と各特別会計の決算は次のとおりです。

一般会計の歳入決算額は122億2354万9000円、歳出決算額は110億9212万円でした。特別会計は国民健康保険事業、公共用地先行取得事業など17会計で、歳入決算額は26億2077万4000円、歳出決算額は24億7188万円でした。

富士市の財政は昭和47年度も黒字決算です。一般会計、特別会計の形式収支は12億8032万3000円で、昭和46年度の12億4749万3000円を上回り、翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた実質収支においても6億1091万7000円の黒字です。

県営富士団地に建設する公営住宅富士見台団地の工事請負契約が議決されました。

県が三ツ沢地先に建設している富士団地の宅地造成も大部分終り、一般住宅地の分譲もはじまり、いよいよ公営住宅の建設に取りかかりました。

富士団地は総面積76万7000平方メートルで、広見団地の倍以上。完成する昭和52年度

には一般住宅、公営住宅など約3000戸が建設され、人口約12,000人のニュータウンが出現します。

県営富士団地に

公営住宅90戸を建設

公営住宅の建設計画は、今年度90戸、49年度70戸、50年度80戸、51年度110戸、52年度110戸で、52年度までに460戸を建設します。

今年度は90戸建設しますが、鉄筋コンクリート5階建て3棟で、1種が60戸、2種

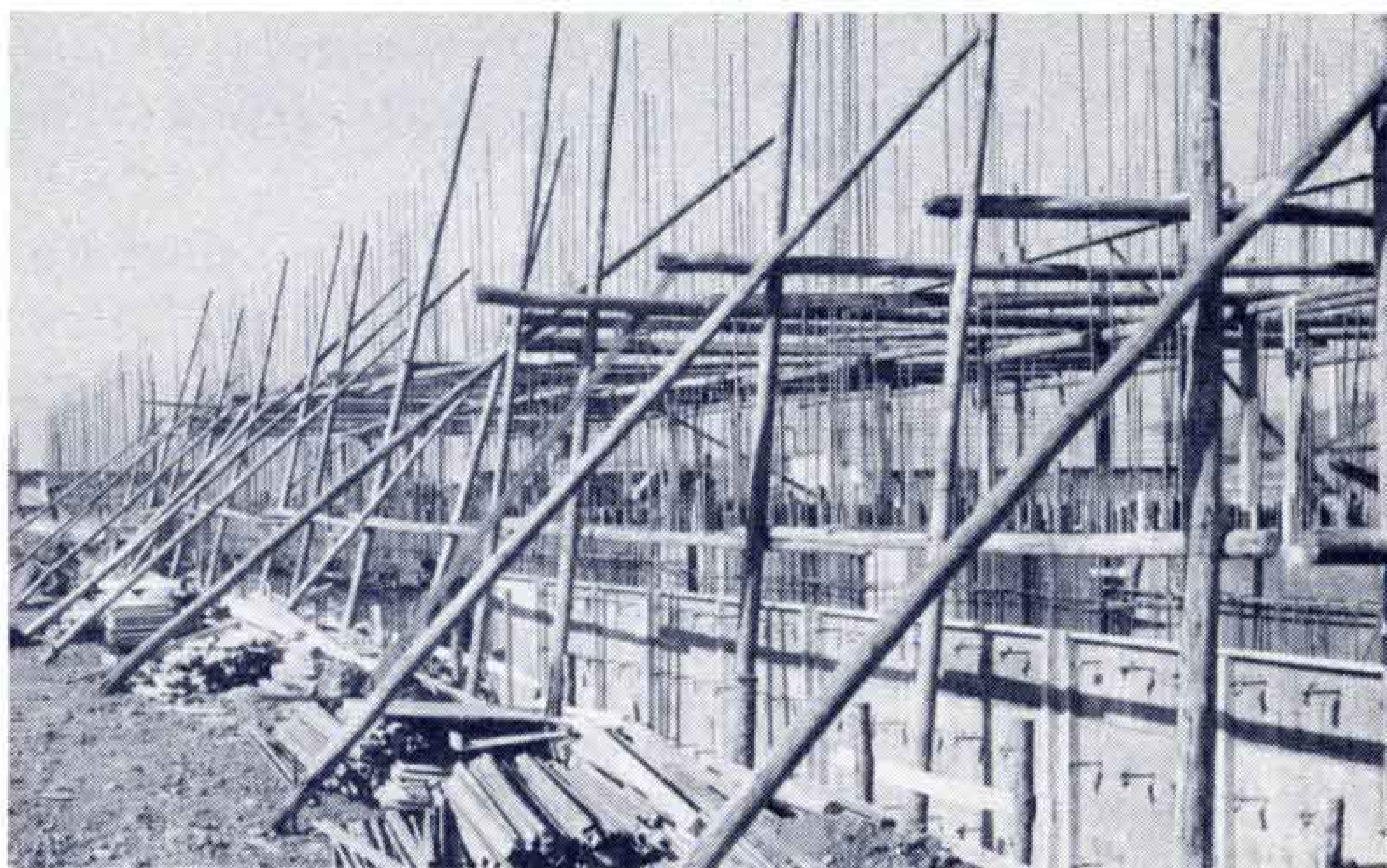
が30戸です。1種の1戸当たりの面積は52平方メートル、6畳、4.5畳、3畳の3室と台所、浴室が付いています。2種は49平方メートルで、台所が1種に比べ狭くなっています。

吉原第2中学校と原田小学校の体育館市立小百合保育園（仮称）の建設工事も請負契約も議決されました。

2中の体育館は古い校堂の跡に、鉄筋コンクリート（一部鉄骨）2階建てを総工費5448万円で建設します。

原田小体育館は鉄骨2階建てで、延面積1059平方メートル、総工費は4905万円です。

小百合保育園は広見団地の上に建設します。建物は木造平家建てで、建築面積は701平方メートル、総工費は5360万円です。



【富士団地の市営住宅の建設はじまる】

件数 186件
(10月まで 2055件)

死者 5人
(10月まで 29人)

負傷者 104人
(10月まで 997人)



十二月の 交通事故 火災件数



13件発生
(10月まで 91件)

損害額 169万円
(10月まで 9966万円)

死者 0 傷者 0
(10月まで 死者0人
負傷者18人)

あけましておめ

市民参加の都市づくりを



富士市長
渡辺彦太郎

謹んで市民のみなさまに新年のご挨拶を申し上げます。

昭和48年は師走選挙のなかであわただしく過ぎ去り、ここに昭和49年の新春を迎えましたことをまず、お喜び申し上げます。

過去、私は「都市の主人公は市民である」ことを基本として、当市の発展と市民福祉向上のために山積する事業の遂行に全力を傾注してまいりました。幸い市議会をはじめ、市民各位の深いご理解とご協力のなかで、その意とするところをいささか

達成できましたことを心からお礼申し上げます。

新しい年を迎えるにあたりまして、この1年市政についてふりかえてみますと、予算面では、市民福祉の向上を最優先とした社会保障の先導政策、さらには生活環境施設などの整備充実に関心を注いだ大型積極予算を編成し、明るい豊かな市民生活への環境づくり、環境保全対策の推進、教育環境の充実と社会体育施設の整備、市民の暮らしを守る福祉の増進を図る具体的施策を順調に執行してまいりました。なかでも、緑と花の百科展、緑いっぱい市民の会の結成を契機に「緑化運動」が市民自らの実践によってすすめられるとともに、市内の河川への稚魚放流に併せて、地域住民の河川美化意識の向上は「公害のまち」といわれた本市のイメージを「さわやかな緑と清らかな水に象徴される美しい都市」に転換させようとする市民意識の単的な表われであり、市民自らが参加する都市づくりの定着への大きな収穫であったと思います。また、福祉元年ということがよくいわれましたが、当市は国、県の福祉施策に先がけ、児童手当の支給、乳幼児及

び老人医療の無料化等、市独自の施策を積極的に進めてまいりました。

次に、去年は私達国民生活が非常に圧迫された年であったと思います。即ち、石油危機のなかでインフレ、物価高、物不足という追打ちに、日本経済はかつてない重大な局面を迎え、殊に鋼材や塩化ビニールなどの大暴騰は公共事業にも少なからず影響を与えてきました。更に、紙、洗剤、砂糖など生活必需品パニックまで生じ、にわかに統制経済への道が憂慮されるなど事態は深刻化しつつあります。こうした社会的、経済的不安と焦慮を解消し、国民生活の安定向上を図ることこそ、新しい年への政治的課題と考えます。

本年は、これら多事、多難を思わせる社会経済の動向を反映し、市政運営は更に一段と厳しさを加えるものと思いますが、当富士市が抱える一連の都市問題の解決を早め、且つ多様化する市民要求を踏まえた新しい創造的市民生活を保障するまちづくりの展望をひらきたいと存じます。最後に、市民の皆様のご協力とご支援をお願いし、併せてご多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶といたします。



でございます

市民福祉の向上に全力を



富士市議会議長

佐野晴雄

市民のみなさん、あけましておめでとございます。

昭和49年の新春を迎えるにあたりまずもって、みなさまがたのご清福とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

顧みますれば、今年の富士市は「明るい住みよい調和のとれた都市づくり」をめざして、市議会においては誠心誠意懸命の努力を傾注してまいりましたが、石油危機、物価高騰という異常事態の厳しい多事多難の明け暮れに終始したのであります

しかしながら、みなさまのたゆまぬ努力と惜しみない力いっぱいのご協力を賜わり岳南地域の中核青年都市として、いよいよ隆盛の一途をたどりましたこと、まことにご同慶にたえず心から感謝の意を表わす次第

であります。

しかし、市民の福祉を増進し、生活の安定をはかって、明るい豊かな生活環境をつくるためには、今後幾多の重要問題が山積しております。

これに対処するためには、さらにいっそう道路、上下水道、住宅、公園など生活環境施設の整備を積極的に推進すると同時に、自然環境の保全と既存公害の除去に全力を盡くすことが当面の重要課題であります。

また、健全な人づくりのため、教育、文化の振興に意を用い、関係施設の充実をはじめ、社会福祉、交通安全対策などに重点をおいた諸施策を講じなければならないと存じます

これらの解決を図ることが、われわれ市議会に課せられた重大な責務であることを痛感し、関係機関と相まって市民福祉の向上に最大の効果があがるよう努力する覚悟であります。

今年こそ、青年富士市にふさわしい輝かしい年として、市民と市議会が一体となって邁進いたしたいと決意を新たにいたしておりますので、市民のみなさまの絶大なるご協力を賜わりますようお願い申し上げ、年頭のあいさつといたします。



県が小口需用者に袋詰のセメントをあっせん

静岡県は商工部工業課にセメントのあっせん相談所を設けて、セメントが手に入らなくてこまっている小口需要者や個人に、袋詰のセメントをあっせんしています。

対象は土建業者をのぞく大工、左官、一般個人で、あっせん数量は1カ月に10袋(1袋40キロ

グラム)以内です。とりまとめは県工業課で行ないますが、あっせんを希望する人は、市商工課、富士商工会議所、鷹岡商工会に申し込んでください。なお、申込み用紙は各窓口においてあります。

48年度の健康な「赤ちゃん」きまる

…影島国寿ちゃん(麩)ら30人が…

健康優良乳幼児表彰を12月10日市役所で行ないました。表彰されたのは30人で47年4月1日から48年3月31日までに生まれた乳児4,200人の中から選ばれました。

影島国寿(吉原3・惣一) 渡辺吉人(今泉4・規) 神谷宏祐(富士岡・明) 高橋洋(大淵・澄) 神尾勝哉(大淵・忠志) 石川公洋(天間・利通) 遠藤孝行(中丸・輝昭) 伊藤信博(岩本・信夫) 山口和香(宇東川本町・誠一) 谷崎智子(富士岡・秀明) 涌田尚季(江尾・武尚) 岩間いづみ(鈴川・壮滋)

鈴木万紀(柏原1・文夫) 栗田麻里(今井東町・昭) 深沢美和(宮島・智) 勝沢佳子(中丸・努) 渡辺佳寛(元町・明己) 加藤美佳(松岡・和男) 小林正幸(依田原3・勉) 竹田佐智子(一の宮町・武洋) 植田貴史(今泉7・政利) 原龍也(駿河台・貞雄) 斎藤美奈子(上中町・

正英) 石原信治(三ツ沢・重則) 渡辺勝久(松岡・誠) 花崎大助(松岡・昌幸) 影山浩通(岩本・由信) 金田泰子(中丸・朗) 和田由貴子(水戸島本町・信義) 萩原幸子(松岡・義則)

※カッコ内は住所と保護者名です。



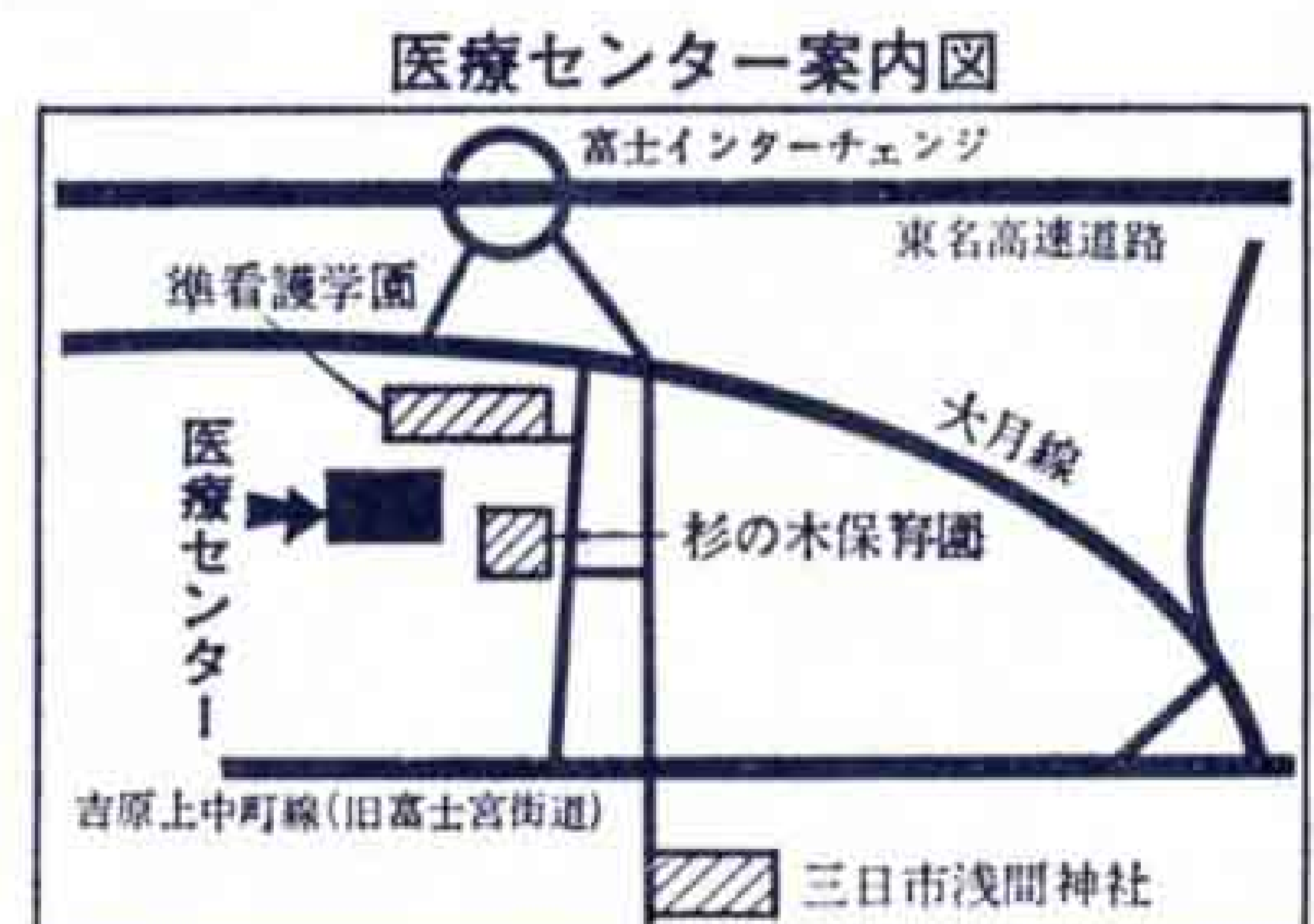
当直医院

休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。ところが、最近、かかりつけの医院がやすみなでみてくださいと、当直医院に来る人が多くなりました。特に医療センターに多く、急病者の診察に支障をきたしていますので、当直医院は急病のときにだけご利用ください。

- 1月1日
 - 外科 神谷医院(川成島 61-5900)
 - 中央病院(本市場 61-8800)
 - 産婦人科 中央病院(本市場 61-8800)
- 1月2日
 - 外科 吉田医院(石坂 51-2515)
 - 米山病院(吉原4 52-3060)
 - 産婦人科 米山病院(吉原4 52-3060)

- 1月3日
 - 外科 戸田医院(横割1 63-5212)
 - 吉原病院(南町 52-0780)
 - 産婦人科 柵山医院(厚原 71-4771)
- 1月6日
 - 外科 望月医院(本市湯 61-0401)
 - 渡辺病院(錦町1 51-3751)
 - 産婦人科 山下医院(西国窪52-0611)
- 1月13日
 - 外科 石川医院(瓜島 52-1985)
 - 中央病院(本市場 61-8800)
 - 産婦人科 北西医院(本市場61-0119)
- 1月15日
 - 外科 川村医院(富士中島 61-4050)
 - 米山病院(吉原4 52-3060)
 - 産婦人科 鈴木医院(今泉1 52-1712)
- 1月20日
 - 外科 秋山医院(富士岡 34-0075)
 - 芦川病院(中央町2 52-2480)

- 産婦人科 遠藤医院(吉原3 52-1941)
- 1月27日
 - 外科 鈴木医院(宇東川東町52-2213)
 - 吉原病院(南町 52-0780)
 - 産婦人科 長野医院(柚木 61-1907)



※内科、小児科は富士医師会が「医療センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)」電話は52-3104です。



■大漁だった「かいぼり」

昔は年中行事となっていた「かいぼり」の風景も今ではほとんど見られなくなりました。そこで、昔ながらの「かいぼり」を子ども達に経験させて、郷土愛を持ってもらおうと、東小学校のPTAが計画し、さきごろ学校裏の農業用水路で行ないました。子ども達もはじめて見るおとりものにびっくり、フナやハヤ、ライギョ、ウナギなどの獲物が大きなバケツもパイもありました。なお、取れた魚は冬の間プールに入れておき、理科の教材に使います。

■ふじやま学園で楽しいもちつき

ふじやま学園の園児にもちつきを楽しんでもらおうと、富士米穀組合の青年部会（内藤好会長）のみなさんは、12月10日学園でもちつき大会を行ないました。



■心ない緑のドロボウ

青島児童公園に植えてあったすいせんの球根がさきごろ盗まれてしまいました。この球根は稲葉森信さん（傘木）が市に寄付してくれたものの一部で、青島の町内の人達が昨年11月に植えました。盗まれたことを知った町内の人達は花が咲くのを楽しみにしていたのにと、ガツカリしています。



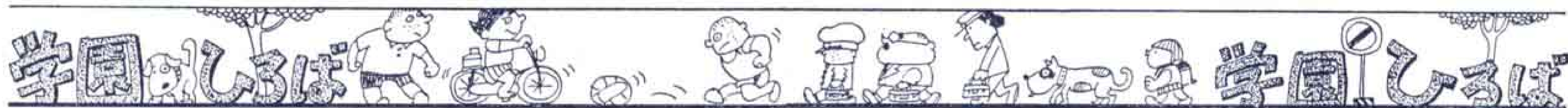
富士下水処理場の起工式

＝完成は昭和52年度＝

富士地区の家庭汚水を処理する下水処理場を新浜に建設しますが12月12日起工式を行ないました。

富士地区の公共下水道事業は、富士駅を中心とした市街地24.8%を処理区域としていますが、処理場は昭和52年度に完成します。完

成すると1日に40.750人分、4.025立方分の汚水を処理できるようになります。処理場の建設費は25億1600万円で、53.260平方分の敷地に沈澱池やエアレーションタンクなどの汚水処理装置、管理棟などをつくります。



新しい年への希望

今泉小学校6年

黒川 真子



1973年がすぎ去り、1974年がやって来た。この年をどういうふうにするかと、私は新しい年への希望を頭にうかべている。

4月からは、もう中学生だ。この言葉を聞くと少し大人に近づいていくように感じる。でも、自分で思うだけではだめだ。それをだれにでも

認めてもらえるように実行に移さねばならないだろう。私達は常に「実行」という言葉を口にしていて、その意味にはしがついていないと思う。もちろんそれを行なっている人も数多くいるだろう。私はそういう人を尊敬するし、また尊敬される人になりたいと思っている。中学生になれば、小学校の時よりもっと

自分に任せられる仕事を果たすことが要求されてくる。この「責任」という言葉は「実行」と結びつきがあるのではないだろうか。今までに実行できなかった仕事は、責任をはたさなかったということにもなる。

そこで、来年こそはこの「実行」「責任」という言葉を口先だけではなく、態度で示そうと考える。その結果が、たとえ失敗に終わろうとも別に後悔があとに残ることがないだろう。この中学1年という新しいスタートにふさわしい人間になりたいと思っている。



統計図表コンクール

本木さん(京)らが入選

統計図表コンクールの入賞作品をさきごろ吉原市民会館で展示しました。作品はみんなが夏休み中にいろいろ調べてつくった統計図表で、応募のあった219点の中から優秀な37点を展示しました。

□小学校の部 市長賞 本木ひとみさん(吉原小)
議長賞 高田宗享さん・菊地貴美さん(原田小)
教育長賞 中村郁子さん(元吉原小)

□中学校の部 市長賞 大竹寛子さん(吉原3中)
議長賞 吉村和彦さん(吉原3中) 教育長賞 美濃部博子さん(吉原1中)

大淵第一小学校五年 鈴木南遠子

南遠子

けやき空

〔評〕紙面いっぱいのにびのにび書かれています。名前を細筆で書いているようですが同じ筆で書きましょう。
(青木臨川)



男子2中が優勝 女子1中が優勝

…中学校総合体育大会…

富士市中学校総合体育大会で男子は吉原2中、女子は吉原1中が総合優勝しました。

- 男子 優勝吉原2中
- 2位 吉原1中
- 3位 吉原3中
- 女子 優勝吉原1中
- 2位 富士中
- 3位 吉原2中

